

株式会社岡三証券グループ（コード 8609）
上場取引所：東証プライム・名証プレミア

代表者：取締役社長 新芝 宏之
住 所：東京都中央区日本橋 1-17-6

2023 年 11 月 17 日

各 位

子会社（岡三証券）における新たなファンドラップサービスの提供へ向けて ～FOLIO の投資一任プラットフォーム「4RAP」導入の取り組み開始～

当社子会社の岡三証券株式会社では、このたび、株式会社 FOLIO との間で、同社の投資一任プラットフォーム「4RAP（フォーラップ）」を活用したファンドラップサービスの提供開始に向けて取り組むことに合意いたしましたので、別添資料のとおりお知らせいたします。

資料 岡三証券株式会社

岡三証券における新たなファンドラップサービスの提供へ向けて
～FOLIO の投資一任プラットフォーム「4RAP」導入の取り組み開始～

以 上

本件に関するお問い合わせは、広報 IR 部（03-3275-8248）までお願いいたします。

岡三証券における新たなファンドラップサービスの提供へ向けて FOLIO の投資一任プラットフォーム「4RAP」導入の取り組み開始

岡三証券株式会社（所在地：東京都中央区、代表者：取締役社長 池田嘉宏、以下「岡三証券」）と株式会社 FOLIO（所在地：東京都千代田区、代表者：代表取締役 CEO 甲斐 真一郎、以下「FOLIO」）は、岡三証券において FOLIO の投資一任プラットフォーム「4RAP（フォーラップ）」を活用したファンドラップサービスを 2024 年度上期に提供開始すべく、4RAP 導入に向けて取り組むことに合意いたしました。

岡三証券 × folio

■ 岡三証券におけるファンドラップサービス提供のねらい

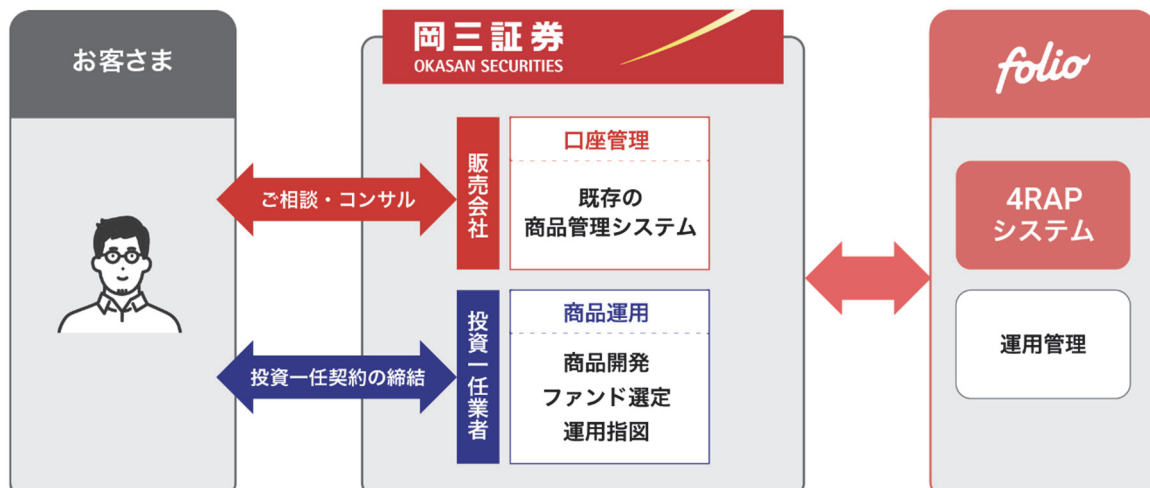
岡三証券は創業以来、「お客さま大事」を経営理念に掲げ、地域に根差した独立系金融グループとしてお客さまに投資・資産運用の専門サービスを提供してまいりました。本年 4 月からは、グループ中期経営計画の基本方針において、「ビジネスモデルを変革し、次の 100 年も成長しつづける経営基盤を確立する」ことをゴールに掲げており、ビジネスモデル変革の中核要素の一つとしてストック型ビジネスの拡大を進める方針です。

岡三証券では、「コア資産」（中長期で安定運用する資産）を含めた、お客さまの資産全体に対するトータルコンサルティングを行い、お客さまのメイン金融機関としていただくための施策の一つとして、今回の合意に基づいて 4RAP の導入を行うことにより、複数ゴールを設定して自社口座で管理するファンドラップサービスの提供を早期に実現し、現在取組みを強化している不動産提案や相続コンサルティングサービスなどのソリューション提案と合わせて、お客さまにより一層幅広い資産運用サービスの提供を推進いたします。また、当サービスは対面チャネル向けのサービスとして岡三証券の店舗にてサービス提供し、購入後のお客さまに対して継続的に丁寧なフォローアップを行ってまいります。

また、中期経営計画における成長戦略の一つに「プラットフォームの高度化」を掲げており、グループ外のリソースも効果的に活用することで自前主義からの脱却を図りつつ、営業チャネルの拡大と証券ビジネス機能の強化を推進する方針です。

さらに、本サービスのスキームにおいて岡三証券は、販売会社と投資一任業者の役割を同時に担う予定です（※）。これにより、商品設計・運用から、ニーズ喚起、提案、フォローアップまでを一貫して岡三証券が担うことで、岡三証券が蓄積したノウハウを結集し、よりお客さまの運用ニーズに寄り添ったサービス提供を実現いたします。

※現在、岡三証券では投資一任業務のための業登録に向けて準備を進めております。



■4RAPについて

4RAP は、全国の銀行・証券会社等の金融機関が、自社のお客さまの口座・預り残高を活用して投資一任運用サービスを提供することが可能になる SaaS 型の資産運用基盤です。4RAP が標準装備する機能では、一人のお客さまが目的（ゴール）別に複数の運用を行ったり、異なる複数の一任運用商品を同時に保有することが可能となります。

FOLIO は、2021 年 1 月以来、4RAP 事業を展開しております。今回の岡三証券への導入は 3 社目となり、対面サービスを提供する総合証券会社での初めての 4RAP 導入事例となります。また、今回のスキームでは、岡三証券が投資一任業務を担う予定となっており、導入する金融機関が自由に投資一任業者を設定し、独自の投資一任サービスを展開することができるという 4RAP の機能を活かした初めての事例となります。4RAP は金融機関の多様なニーズに対応する機能を持ち、導入実績を積み上げながら、SaaS 型の資産運用基盤としての価値を深化させています。

現在、ファンドラップは大手証券や大手銀行を中心に普及してきていますが、多くの場合 1 社で 1 商品の取扱いに留まっており、個々の顧客のニーズに沿った商品展開がなされているとは言い難いのが現状です。4RAP は導入先の金融機関やそのお客さまに合った複数の商品展開が可能なプラットフォームとして、一人ひとりに寄り添ったサービスの実現を目指します。FOLIO は今後も、4RAP によって金融機関による投資一任サービスの提供を促進し、「誰もが当たり前資産運用できる社会」の実現を目指してまいります。

▶投資一任プラットフォーム「4RAP」の詳細はこちら

<https://4rap.folio-sec.com/>

■会社概要

岡三証券株式会社

本社所在地：東京都中央区日本橋 1-17-6

事業内容：金融商品取引業

登録番号等：金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 53 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本暗号資産取引業協会

代表者：取締役社長 池田 嘉宏

設立：2003 年 4 月 10 日（1923 年 4 月創業）

URL：<https://www.okasan.co.jp/>

株式会社 FOLIO

本社所在地：東京都千代田区一番町 16-1 共同ビル一番町 4 階

事業内容：金融商品取引業

登録番号等：金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 2983 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

代表者：代表取締役 CEO 甲斐 真一郎

設立：2015 年 12 月 10 日

URL：<https://folio-sec.com>

<本件に関する報道関係者さまからのお問合せ先>

岡三証券株式会社 企画部（広報）

TEL：03-3275-8248

株式会社 FOLIO 広報担当：武藤 雄太

TEL：080-4583-1433 E-mail：folio-pr@folio-sec.com